



2001.1.15 第1号

発行 四国ゴルフ連盟 〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目9-6 シャトーテル松山 電話089-931-2120 ファクシミリ089-931-1877

ジュニア育成が本格始動

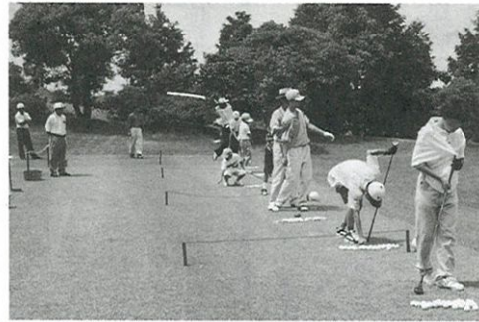
施設開放や研修会 四県組織が足並みそろえ

ジュニアゴルファーの育成強化が叫ばれて久しい。だが、ともしればスローガン倒れに終わりがちだった。ここにきて四国四県でジュニア育成への組織的な取り組みが、にわかに見え始めた。二十一世紀のゴルフ界に明るい展望を開くアクションとして大いに注目されている。

昨年末、徳島県ゴルフ協会は今年度から本格的にジュニア育成を推進する、と発表した。具体策として県ジュニア選手権や研修会の開催、ゴルフ施設での優遇制度の実施などをあげている。

これに先立ち香川県ゴルフ協会も育成組織を発足させ、県内三私立高校の高学連参加を取り付けた。同協会は補助金支援を計画している。

愛媛でも県ゴルフ連盟がスポーツ活動に熱心な私立女子校にゴルフ部新設を働きかけている。すでにゴルフ同好会のある高校も多く同連盟はクラブなどの用具類を各校に贈ってきた。



熱心に練習するジュニアたち（昨年8月）

高知では県ゴルフ協会加盟の十クラブが、昨年ジュニアを対象とした打ちっ放し、バター練習場の無料開放を実施している。

用品類は各クラブ会員からの寄贈品だが、幼児や低学年用のものは県協会が一括購入して無料で貸し出している。

各県ともジュニア育成に無関心だったわけではないが、今回のように一度に足並みをそろえれば効果も大きくなる。

ゴルフ施設の開放、優遇制度と並んで重要なのは、指導者制度の整備、充実だろう。日本ゴルフ協会は今年「ゴルフ一〇〇年祭」事業の中でジュニア指導員の登録制度を企画している。



年頭あいさつ

四国ゴルフ連盟理事長 大亀孝裕

あけましておめでとうございます。年始に当たり、日ごろからご支援いただいている皆様方の今年のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、今年新しい世紀の幕開けの年であり、同時に私たちゴルフ関係者にとっては、日本最初のゴルフコースが神戸に開設されてからちょうど百年に当たる記念すべき年でもあります。

この百年間に、日本のゴルフは大きく変ぼうを遂げました。明治・

ゴルフ界に「新風」送ろう

大正での黎明、胎動期と昭和も戦前まで、ゴルフは一部の特権、上流階級のものでした。それが戦後のめざましい経済成長の中で一挙に大衆化を果たしました。

ちなみに戦前昭和十五年のゴルフ人口は、わずか十一万人だったのが、今では一千万人を大きく上回っています。

ところが、せっかく庶民スポーツに発展した日本ゴルフに暗影がさし始めたのは、経済のバブル崩壊後でした。ゴルフ人口、入場者

総数など、どの数字も減少続き。特に若者たちのゴルフ離れが目立っています。

少子高齢化の進展を考えると、このままではゴルフ業界が構造不況業種に転落しかねません。日本ゴルフ協会が今年、「ゴルフ一〇〇年祭」を大々的に展開するのも現状への強い危機感からです。

ゴルフの強い底辺拡大、各クラブの経営改革などゴルフ再生への課題、対策は整理されてきました。最後は実行です。日本ゴルフ協会は

「昨日と同じことを繰り返すまい。日々新たな工夫を重ね、開拓の心をみがこう」。

ゴルフ協会が今年、「ゴルフ一〇〇年祭」を大々的に展開するのも現状への強い危機感からです。

ゴルフの強い底辺拡大、各クラブの経営改革などゴルフ再生への課題、対策は整理されてきました。最後は実行です。日本ゴルフ協会は

「昨日と同じことを繰り返すまい。日々新たな工夫を重ね、開拓の心をみがこう」。

「昨日と同じことを繰り返すまい。日々新たな工夫を重ね、開拓の心をみがこう」。

シニア3大会は秋季に

四国連盟・日本ゴルフ協会 今年度の競技日程決まる

日本ゴルフ協会・四国ゴルフ連盟の平成十三年度主催競技日程がこのほど発表された。

四国ゴルフ連盟の公式競技は、四月十八日から各県アマチュア選手権を皮切りに九月下旬の四国シニア選手権決勝まで、例年どおり七競技の予選・決勝が順次組まれていく。

ただ、開催曜日がいずれも水・木曜日中心に切り替わったほか、シニア、ミドルシニア、グラランドシニアの各大会が、盛夏から九月開催に移動されている。加盟クラブ、参加競技者らの要望にこたえたもの。なお、クラブ選手権の競技開始日は十月七日となっている。

四国ゴルフ連盟平成13年度主催競技

- 5月16-17日 四国女子アマ選手権 ロイヤル高松CC(香川)
6月6-8日 四国アマ選手権 土佐CC(高知)
7月25-26日 四国ジュニア選手権 北条CC(愛媛)
8月23日 四国クラブ対抗決勝 詫間CC(香川)
9月19-20日 四国ミッドシニア・グラランドシニア決勝 レオマ高原GC(徳島)
10月26-27日 四国シニア決勝 松山GC(愛媛)

日本ゴルフ協会平成13年度主催競技

- 4月19-22日 アジアパシフィックオープン選手権 茨城GC
6月26-30日 第43回日本女子アマチュア選手権 小野GC
7月10-14日 第86回日本アマ選手権 北海道クラシックGC
8月15-17日 第7回日本ジュニア選手権 霞ヶ関CC(東京)
9月21-24日 第55回日本学生選手権 ゴールデンバレーGC
10月22-24日 第38回日本女子学生選手権 ゴールデンバレーGC
11月27-30日 第34回日本女子オープン選手権 室蘭GC白鳥コース
12月11-14日 第66回日本オープン選手権 東京GC
1月25-28日 第11回日本シニアオープン選手権 太宰府GC(福岡)
2月31日 第9回日本女子シニア選手権 多度CC・名古屋
3月11-12日 第6回日本ミッドアマ選手権 宝塚GC新コース
4月7-9日 第6回日本女子ミッドアマ選手権 満濃GC(香川)
5月12-13日 第8回日本ミッドシニア選手権 広島CC西条コース
6月12-13日 第8回日本グラランドシニア選手権 広島CC西条コース
7月14-16日 第23回シニア選手権 広島CC八本松コース

国民体育大会・日本スポーツマスターズ

- 9月8-10日 第56回国民体育大会ゴルフ競技(宮城県)
▽成人男子 東蔵王GC ▽少年男子 リゾートパーク・オニコウベGC ▽成年女子・少年女子 富谷CC
10月20-22日 第1回日本スポーツマスターズ・ゴルフ(宮崎県)
▽男子 トム・ワトソンゴルフコース ▽女子 ハイビスカスGC

すべての主催競技に「ゴルフ一〇〇年」の冠

日本ゴルフ協会は、今年主催する三オープンと、すべてのアマチュア公式大会を「一〇〇年祭記念競技」と位置づけ、大会名の前に「日本ゴルフ一〇〇年」を冠することを決めた。

今年日本初のゴルフコースが神戸市に誕生してちょうど百年。「一〇〇年祭」は、これを記念し

四氏を永年功績表彰 連盟創立二十周年記念

四国ゴルフ連盟は、昨年十月の連盟創立二十周年にちなみ四国のゴルフ発展に長年、貢献した阿河正昭氏(高松CC)、大井淳道氏(道後GC)、山本信幸氏(志度CC)、鈴木美一氏(徳島CC)の四氏を功績表彰した。

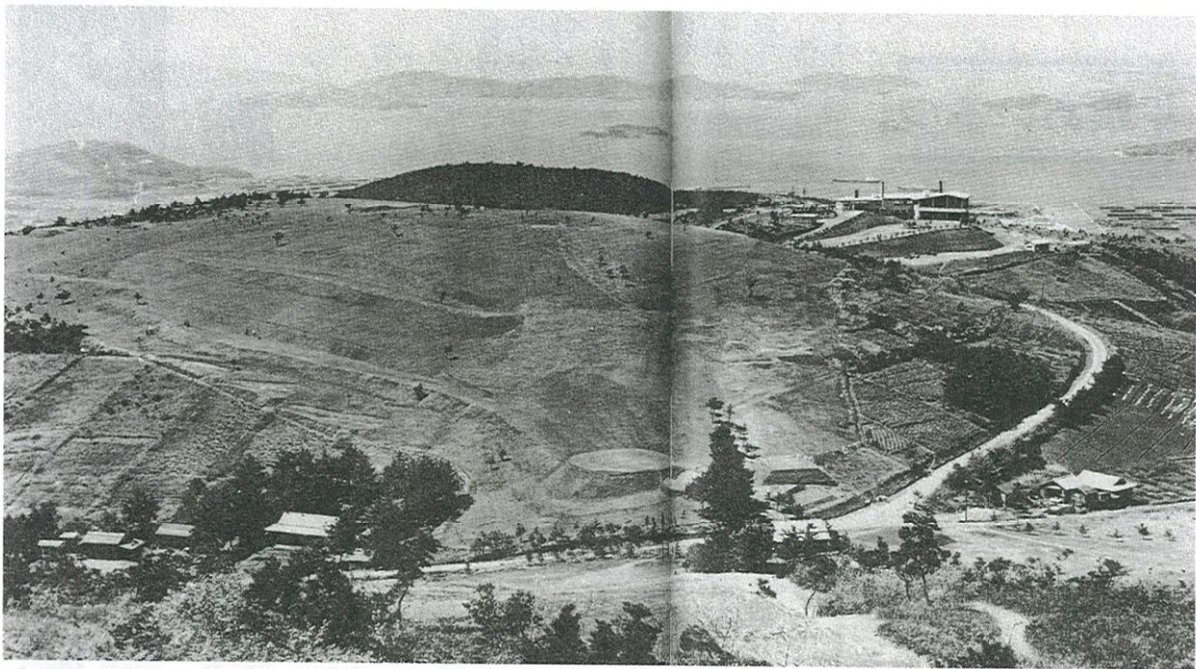
阿河、大井、山本の三氏はそれぞれ連盟の競技委員長、ハンデイクャップ委員長、競技副委員長として連盟創立以来、競技の進行、運営に寄与された。鈴木氏はジュニア副委員長として二十年来にわたるジュニアゴルファーの育成に尽力、多くの優秀選手を誕生させた。

て一年間多彩な行事を展開する。このほか「一〇〇年祭」のPR記念バッジ、シールの発行、ゴルフミュージアムの移動展を開く。また、全日本ゴルフ練習場連盟は各地で平日の「一日無料開放」を行い、日本プロゴルフ協会はこれに合わせてプロ選手三千人を動員し全国で「一日無料レッスン」を開催することになっている。



# おらが倶楽部でござる

## 其二 高松カントリー倶楽部



開場から3年後、昭和32年ごろのコース全景。木々はまだ小さかった。前方に瀬戸内海が広がっている。

「高松カントリー倶楽部では、昨年八月以来、坂出市城山山上において建設中であったゴルフコースが、このほど完了したので、二十三日午前十時半から同所で盛大な完成式を挙げた。コースの設計にあたった丸毛博士談、城山コースは川奈とともに全国屈指の風光とゆとりのある広いコースだ」

これは現在のインコース9ホール(当時アウトコース)が完成した時の昭和二十九年九月二十五日付の地元四国新聞記事の一部です。その後、城山は四国最初の本格的なゴルフコースとして各新聞で紹介されました。



### リレーエッセイ 私とゴルフ

佐竹周吾

昭和三十一年五月には、残りの9ホールが完成して名実ともに18ホールのゴルフ場となりました。早いもので今年はその初のオープンから数えて四十七年目、あと三年で半世紀を迎えるまでになりました。

「五十歳を過ぎてんで…」 「二人万年前後の町、ゴルフ人口わずか十人ほど。どうしてゴルフ場を」と反対してくれた友人の顔が浮かびました。土地の買収から設計施行、ブルドーザーを扱うのも私。「負けてなるものか」。資金面で

私にとって、この時がゴルフ場建設での最大の危機でした。以後、自分に「強運の持ち主」と暗示をかけ、苦労は「創る喜びへの代償」と考えることにしました。それしか私自身を励ます方法が無かったからです。そして私の苦労がようやく実る

席くださった手島皓一常務理事が私に「自分でゴルフ場を創る夢を達成したゴルフ男」という有難いお言葉を贈って下さいました。そうです。私は鉄工会社を営営する超ゴルフ好き人間でした。当時の私のゴルフ場通いは、年間百五十回に及んでいましたから「ゴ

最後に、私は「百年後の二〇一年に、このコースを覗きたい」と思っています。もちろん及ばぬことは百も承知しています。が、これが今、八十歳の私の夢であり、このコースに寄せる偽りのない愛情なのです。(四国ゴルフ連盟常務理事・高南CC副理事長)

昭和四十七年秋、大型の雨台風の中を私は造成中の9番ホールにたたずんでいました。土石流が近くの水田に流れ込むと、ゴルフ場建設そのものに終止符を打つことになりかねません。

上流からの大量の雨水は、削り取られた斜面をなぞり、土石流と化していました。必死に水門の板を補強しましたが、それも限界に近い。「もう駄目か」と思いながら今までの事を頭をよぎりました。

自分でゴルフ場を創った

平成六年には開場二十周年を迎え記念コンペを開きました。この時、四国ゴルフ連盟から遠路ご出

「苦労を一人で引き受けていた妻の顔が去来したものでした。次の瞬間、私は赤銅色の流水を頭からかぶり、下へ押し流されま

小枝を飛ばされながらも頑張り続けているのです。この木に向かって強引に攻めて

昭和四十年の第一回四国アマ選手権を皮切りに関西プロ選手権、現在も続行中のトップアマゴルフトーナメント、四国ジュニア選手権新人戦、坂出市民ゴルフ大会な

のプレーに、みなさんもぜひ一度挑戦してみてください。(中村助弘・高松カントリー倶楽部支配人)

日がやってきました。昭和四十八年九月十五日、六二五五ヤード、パー72のゴルフ場がついに完成しました。高知県下で三番目のオープンでした。

平成六年には開場二十周年を迎え記念コンペを開きました。この時、四国ゴルフ連盟から遠路ご出

ルキチ」を自認していました。そんな私の描いた夢が「自分の造った庭でゴルフをしたい」だったのです。悪戦苦闘の末、その夢が実現してからもう四半世紀、幸い健康にも恵まれて、今も元気にプレーを楽しませていただいています。これも皆様のお陰と感謝し

### 四国最初の本格コース

### ホールごと手作りの味

上の全景写真は、昭和三十二年ごろの当倶楽部です。ほとんどがハゲ山で、小さな木が点在する程度ですが、これら木々の中でたくましく成長し、今ではフェアウェイにそびえ立っている木があります。

涙をのんだ例、一歩下がって成功した例など数限りないドラマが語られています。約半世紀の間、プレーを見続けてきたモクの木君は「何と浅はかな人間さま達よ」とも言いたげな顔をして、じっと立っているように思われます。

ど数多くの競技、大会が当倶楽部で開催されてきましたが、先にも触れましたように開場当時は小さかった木々も年輪を重ねて、今では大きく枝を張り各ホールとも狹さを感じるようになりました。

70歳代に大きな体力差を競技会のあり方考えて

先日、香川県琴平CCで秋の四国グランドライオンニア会が開催されました。この会は本来、独立したのですが、

遅まきながら明けておめでどうございます。初打ちはいかがでしたか。今年には日本でゴルフが始まったから百年。神戸・六甲山上に英国人の播いた小さなゴルフの種子が大きく育つて、今や米国に次ぐゴルフ大国に



高松カントリー倶楽部 〒762-0021 香川県坂出市西庄町城山1625-15 TEL0877-46-5555

### 私からのひびく

イーは従来どおりで結構です。秋の選手権だけです。良い方法がありましたらみなさま方のお知恵をお聞かせ頂きたいと思えます。体力のない方も高齢の人もともに楽しめる選手権にしようではありませんか。

スの方々から心からお礼を申し上げます。なお、十三年春の四国グランドライオンニア会は、徳島CCコースで五月九日開催の予定です。(手島皓一四国ゴルフ連盟常務理事)



### 編集を終えて

遅まきながら明けておめでどうございます。初打ちはいかがでしたか。今年には日本でゴルフが始まったから百年。神戸・六甲山上に英国人の播いた小さなゴルフの種子が大きく育つて、今や米国に次ぐゴルフ大国に